

平成30年度予算見積調書

課室名：高校教育指導課

担当名：産業教育・キャリア教育担当

内線：6764

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B38	県立高校キャリア教育総合推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			宣言項目	06	次代を担う人財育成	
					分野施策	030620	確かな学力と自立する力の育成		
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を促すため、キャリア教育を充実させる。</p> <p>(1) 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 (人件費) 12,639千円</p> <p>(2) 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 (人件費以外) 1,330千円</p> <p>(3) 高校生体験活動総合推進事業 3,633千円</p> <p>(4) 男女が共に活躍するためのキャリア意識向上プロジェクト 810千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 (人件費) 12,639千円</p> <p>(イ) 外部人材を活用したキャリア教育推進事業 (人件費以外) 1,330千円</p> <p>ウ 高校生体験活動総合推進事業 3,633千円</p> <p>エ 男女が共に活躍するためのキャリア意識向上プロジェクト 810千円</p> <p>(2) 事業計画 高校生一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育をより一層推進する。このために、様々な体験的な学習活動を計画的に推進するとともに、外部教育力を積極的に活用する。</p> <p>(3) 事業成果 豊かな人間性や社会性を育成することにより、将来にわたって社会的・職業的に自立する力を育成することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 各事業において、外部人材の適切な活用が図られている。そのために他団体の連携を強めながら事業を実施していく。</p> <p>(5) その他 【前年度からの変更点】キャリア教育に関する専門人材の廃止、海外授業体験の事業変更</p>					
2 事業主体及び負担区分									
(1) (一部 国1/3・県2/3)									
(2) ~ (4) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.4人=13,300千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	18,412	国庫支出金	2,640	使用料・手数料	18,000			△2,228	△4,512
前年額	22,924		3,342		18,000			1,582	